

制定 2020 年 5 月 30 日

「AI を活用した学校の生活記録と支援システム」研究プロジェクト並びに事業目的  
に関するプライバシーポリシー（案）

（プライバシーポリシーの目的）

第 1 条

本プライバシーポリシーは、〇〇場所において実施する〇〇のための研究（以下、「本研究」という）および本研究に関する撮影/録音（以下、「撮影/録音」という）に関して、実施主体である和歌山大学（以下、実施主体という）が遵守する事項を定めることにより、被撮影者のプライバシー等の権利及び法律上保護される利益を保護することを目的とします。

（定義）

第 2 条

本プライバシーポリシーにおける用語の定義は、本条次項以降に定めるものを除き、**独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律**の定めるところによります。

2 本プライバシーポリシーにおいて

「撮影データ 1」とは、本研究において**俯瞰視カメラ**により撮影された**人物の頭頂部と肩部を含む画像であり、短期間内髪の色と服の色を変えない人物を再識別**できるが、顔が映らないため個人を特定できない状態にした画像データをいいます。

「撮影データ 2」とは、本研究において**俯瞰視カメラ**により撮影された**歩行者の映像であり、短期間内髪の色と服の色を変えない人物を再識別**できるが、顔が映る可能性があるが、小さく斜めしか映らない同時に顔部分にボケ処理を行うため個人を特定できない状態にした画像データをいいます。

「音響データ」とは、自らの意思で参加した実験中に、**人物（実験協力者）が発声した発話及び、その人物の動作・行動にともなって発生した環境音を、マイクを使って収録した音響信号データの総称**とします。

3 本プライバシーポリシーにおいて

「**画像/映像特徴量データ**」とは、撮影データを解析して抽出した、**短期間内に髪の色と服の色を変えない人物を再識別・移動軌跡を追跡**できるが、個人を特定できない状態にした画像データをいいます。

「**音声特徴データ**」は、収録した音声データを周波数分析等で解析して、抽象化処理を適用したものであり、**発話内容（言語情報等）や話者の特徴的な情報（声の高さ、大きさ等）は保存しながら、元の音響信号への復元はできないように加工したデータのこと**とします。

4 本プライバシーポリシーにおいて「**統計データ**」とは**撮影データ、音声データ、特徴量データ又は属性データに統計的分析処理等を行い、個人を特定できない状態にしたデータ**

をいいます。

#### (本研究によって取得する撮影/録音データ)

##### 第3条

本研究では、被撮影者の(撮影される個人情報の項目) 1) 頭頂部と肩部の画像(高解像度)、2) 移動中の映像(低解像度)が含まれる撮影データを取得します。

また、「音声データ」には、ハイレゾリューションオーディオ(量子化ビット数 24bit、サンプリング周波数 48kHz、ステレオ、PCM)の形式を最高品質とする収録音響信号を含みます。人物とマイクの位置関係にも依存しますが、人物が発話した内容を明瞭に聴き取ることができる品質となります。

#### (本研究の目的)

##### 第4条

本研究は、(技術の具体例) 頭頂部と肩部の画素情報を利用して個人の特徴を表現できる特徴記述法と、色と輝度の重要度を考慮した重み付きバタチャリヤ距離の評価法の技術を開発することによって、プライバシーを考慮した人物検出技術を開発することで、入退室管理や、混雑予告、見守り支援等に資することを目的とします。

#### (撮影の実施方法)

##### 第5条

実施主体は、○○場所に俯瞰視カメラを設置し、当該カメラの下を通過する人を撮影します。○○場所に高指向性マイクアレイを設置し、該当マイクの周辺にいる人の音響を録音します。

#### (実施主体の義務)

##### 第6条

実施主体は、本研究の実施にあたり、個人情報の取得等が第4条所定の目的を達成するため必要最小限のものとなるよう配慮し、かつ、本研究により取得した個人情報の漏洩、意図しない滅失またはき損の防止その他個人情報を安全に管理するため、和歌山大学が定める個人情報保護規則に基づいた管理体制のもとで安全管理措置を講じます。

2 実施主体は、管理体制としてデータ収集管理責任者を定めます。

#### (データ収集管理責任者の義務)

##### 第7条

データ収集管理責任者は、撮影/録音当日、○○場所の前に、撮影/録音中である旨、研究題目、実施主体並びに問い合わせ窓口を、1枚ずつのポスターを貼付する方法により公示し

ます。

2 データ収集管理責任者は、撮影/録音の少なくとも2週間前より、撮影/録音当日までの間、〇〇場所の前において、撮影/録音の実施予定日、研究題目、実施主体及び問い合わせ方法を、ポスターの貼付およびウェブサイトによって告知します。

3 データ収集管理責任者は、本研究（並びに事業目的）の実施中及び終了後1年間、本プライバシーポリシー及び本研究の概要を、実施主体の運営するウェブサイト上に掲示します。

### （撮影/録音データの管理）

#### 第8条

本研究の撮影/録音データは、実施主体に所属し本研究にかかわる者のみがアクセスできます。

2 実施主体は、本研究により取得した撮影/録音データを本研究の目的達成のために必要最小限の範囲で利用します。

3 実施主体は、他の法令に定める場合、および、被撮影/録音者の同意が得られた場合を除き、本研究（並びに事業目的）により取得した撮影/録音データ又は特徴量データを第三者に提供しません。

4 実施主体は、本研究により取得された個人情報を、本研究（並びに事業目的）終了後、（具体的な年数）研究発表に利用しなかったものは5年以内に完全に消去します。

5 実施主体は、本研究から得た知見を利用した研究成果の発表又は公開若しくは公表（以下、「学術発表」という）を行うことがあります。その際、撮影/録音データを特定個人が識別されないように匿名化した上で必要最小限の範囲で論文・講演資料の図表として含めることがあります。和歌山大学の研究データの保存に関するガイドラインに基づき、データは外部発表後10年間の保存が義務付けられています。

### （関連法規等の遵守）

#### 第9条

実施主体は、本プライバシーポリシーに定めるもののほか、日本国の個人情報の保護に関する法律、独立行政法人等個人情報保護法、各地方自治体の定める条例および各種ガイドラインを遵守します。

### （個人情報に関するお問い合わせ窓口）

#### 第10条

本研究で取得した個人情報の取扱いに関するご意見及びお問い合わせ等については、下記に記載するデータ収集管理責任者まで、電話、または電子メールによりご連絡ください。

[お問い合わせ先]

実施主体：和歌山大学

担当部署：データインテリジェンス教育研究部門

データ収集管理責任者：研究プロジェクトリーダー 呉 海元 教授

連絡先：073-457-8118

E-mail：[wuhy@wakayama-u.ac.jp](mailto:wuhy@wakayama-u.ac.jp)

以上